

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. A-6	Year Month Day Time 2011 年 1 月 15 日 16 : 53
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA 能代工	<table border="1"> <tr><td>21 1st</td><td>17</td></tr> <tr><td>13 2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>24 3rd</td><td>21</td></tr> <tr><td>22 4th</td><td>8</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	21 1st	17	13 2nd	13	24 3rd	21	22 4th	8	OT		チームB 秋田南
21 1st	17											
13 2nd	13											
24 3rd	21											
22 4th	8											
OT												
80 ○		59 ●										

主審:Referee
小野寺 浩 (秋田)
副審:Umpire
佐藤 匠 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
男鹿工高バスケットボール部

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	志水一希	CAP	17	0	6	5	0	4	×	鈴木将	CAP	11	1	4	0	4
5	/	中村正也		7	0	2	3	0	5	×	清水拓摩		11	1	3	2	3
6	×	溝坂太成		6	0	3	0	1	6		野田和哉		-	-	-	-	-
7		田中浩喜		-	-	-	-	-	7	×	中道聖也		1	0	0	1	1
8		伊藤健太		-	-	-	-	-	8	×	渡邊基大		12	1	4	1	5
9	/	中山祐樹		14	0	6	2	0	9	×	佐藤貴法		19	5	2	0	3
10	×	熊谷慎也		4	0	2	0	3	10		中島健太		-	-	-	-	-
11	×	秋葉真司		10	1	3	1	2	11	/	館岡滉人		5	1	1	0	1
12	×	野里惇貴		19	0	6	7	3	12		成田海		-	-	-	-	-
13	/	土屋真人		3	1	0	0	0	13		船木聖悟		-	-	-	-	-
14		金田海郷		-	-	-	-	-	14		七尾新太郎		-	-	-	-	-
15		松橋広武		-	-	-	-	-	15		齊藤凌也		-	-	-	-	-
16		吉川雄		-	-	-	-	-	16		小坂洋人		-	-	-	-	-
17		三浦基		-	-	-	-	-	17		石川貴大		-	-	-	-	-
18		高橋一生		-	-	-	-	-	18		館岡裕介		-	-	-	-	-
19		工藤直樹		-	-	-	-	-	19		竹村峻		-	-	-	-	-
20		吉田祥吾		-	-	-	-	-	20		鈴木諒		-	-	-	-	-
21		畠山凌		-	-	-	-	-	21		古郡晋		-	-	-	-	-
コーチ		佐藤信長							コーチ		村越竜也						
Aコーチ		安保敏明							Aコーチ		佐藤絵里子						
合 計				80	2	28	18	9	合 計				59	9	14	4	17

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

男子決勝リーグ初戦、100点ゲームで決勝リーグ進出を決めた能代工に対するは、延長戦の末に決勝リーグ進出を勝ち取った秋田南。本大会、両者は予選リーグでも対戦しており、前半は秋田南が善戦するものの、後半、能代工が突き放し、能代工100-56秋田南という結果であった。本大会二度目の対戦となる。

1Qは両者とも激しいマンツーマンディフェンスで互いに一步も譲らない展開となる。秋田南は#4鈴木、#8渡邊らが能代工のディフェンスの隙を突き、インサイドへ切り込み得点する。一方の能代工は#4志水が落ち着いたゲーム運びで#11秋葉、#12野里らに好アシストを供給し、着実に加点する。両者譲らず、1Qは能代工21-17秋田南で終了。

2Qはお互いの厳しいディフェンスを崩しきることができず、ロースコアの展開となる。秋田南は#8渡邊がオフェンス、ディフェンスともリバウンドに活躍、能代工の長身センター#10熊谷にリバウンドを支配させない。能代工は#9中山が積極的にドライブをし、加点する。終始能代工がリードしたまま進行する中、残り3分を切ったところで秋田南#9佐藤が連続で3Pを沈め、同点に追いつく。しかし、能代工は#9中山、#4志水が落ち着いて得点、能代工34-30秋田南の4点差で前半を折り返す。

3Qは得点を取り合う展開となる。能代工は#10熊谷に代え、#5中村を投入、速い展開のバスケットで秋田南を引き離しにかかるが、秋田南は#9佐藤が要所で3Pを決め、食い下がる。両者とも一步抜き出る決め手を欠いたまま、能代工58-51秋田南で最終クォーターへ。

4Qに入り、能代工のゾーンプレスが秋田南をじわじわと苦しめる。運動量を落とさずにプレッシャーをかけ続ける能代工に対し、秋田南はアウトサイドシュートの精度を欠き、思うように得点が伸びない。残り1分38秒で、これまでリバウンドに奮闘してきた秋田南#8がファウルアウト。能代工を苦しめた秋田南がついに力尽き、能代工80-59秋田南で決勝リーグの第一戦いを終えた。

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. B-6	Year Month Day Time 2011 年 1 月 15 日 16 : 50
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA		チームB
横手城南	(14 1st 33 13 2nd 20 24 3rd 18 4 4th 36 OT)	秋田西
55 ●		107 ○

主審:Referee
谷地 温 (秋田)
副審:Umpire
水木 順仁 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
秋田高男子バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	高橋大樹	CAP	9	1	3	0	1	4	×	河村祐亮	CAP	17	0	6	5	2
5	/	加藤喜之		9	0	4	1	1	5	×	大塚直道		20	3	5	1	1
6	×	佐々木拓也		0	0	0	0	4	6	/	浅野大		0	0	0	0	0
7	/	柴田隼人		0	0	0	0	2	7	×	進藤大地		13	2	1	5	1
8	×	佐々木駿光		7	0	3	1	2	8	×	嘉藤晃平		17	3	3	2	1
9	×	齋藤昂大		9	2	1	1	2	9	/	田村悠貴		3	1	0	0	1
10	/	渡部貴之		0	0	0	0	1	10	×	石澤雄太		16	3	3	1	2
11	×	庫山隼輔		19	4	1	5	2	11	/	寺田舜		7	0	2	3	0
12	/	板谷瑠治		0	0	0	0	2	12	/	鎌田朋大		0	0	0	0	1
13	/	菅原悠		-	-	-	-	-	13	/	工藤恭輔		2	0	1	0	4
14	/	後藤充		0	0	0	0	0	14	/	木村望		0	0	0	0	0
15		木村俊		-	-	-	-	-	15		伊藤光熙		-	-	-	-	-
16	/	古内悠登		0	0	0	0	1	16	/	菅原周弥		6	1	0	3	0
17		藤原竜也		-	-	-	-	-	17	/	山内望達		2	0	1	0	0
18	/	野本敦史		2	0	1	0	1	18	/	小林来世		2	0	1	0	0
									19		真壁航太		-	-	-	-	-
									20	/	柴田和延		2	0	1	0	0
									21		嵯峨優翔		-	-	-	-	-
コーチ		牧野隆一							コーチ		小松和幸						
Aコーチ		鈴木健夫															
合計				55	7	13	8	19	合計				107	13	24	20	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

決勝リーグ第1試合は県南地区2位の横手城南高校と中央地区優勝校である秋田西高校のカードで行われた。横手城南は2-3ゾーン、秋田西はハーフコートマンツーマンディフェンス。立ち上がり、秋田西は#7進藤、#10石澤の3P、#大塚のゴール下などから開始3分で10-0とする。対する横手城南は#8佐々木駿光の連続得点や#11庫山の3Pで応戦するが、秋田西#8嘉藤、#10石澤の3Pなどで差を広げられてしまう。

2Q、横手城南はハーフコートマンツーマンディフェンスにするが、秋田西#4河村のカウントアンドワンスローを含む連続得点を許す。横手城南は#5加藤のジャンプシュート、#11庫山の得点で奮起するが、秋田西はフリーになった選手へのパスを着実に得点へとつなげ、差を縮められないまま後半を迎える。

後半、秋田西は#5大塚、#8嘉藤の得点に始まり、スタートの5人が要所で得点を決める。城南は3Q、6本の3Pを決めるなど粘りを見せるが、代わって出てきたプレイヤーもしっかりと仕事をこなす秋田西の勢いと止めることができない。

4Q、秋田西はスターティングメンバーに戻すと、城南は6分間無得点に抑えられてしまう。ブレイクやフリーになった選手へのアシスト、フリースローで確実に得点する秋田西は最後まで集中力を切らすことなく、107-55で勝利を収めた。

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. A-2	Year Month Day Time 2011 年 1 月 16 日 10 : 30
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA		チームB										
能代工	<table border="1"> <tr><td>33 1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>31 2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>16 3rd</td><td>18</td></tr> <tr><td>51 4th</td><td>0</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	33 1st	16	31 2nd	17	16 3rd	18	51 4th	0	OT		横手城南
33 1st	16											
31 2nd	17											
16 3rd	18											
51 4th	0											
OT												
131		51										
○		●										

主審:Referee 佐藤 良明 (秋田)
副審:Umpire 田村 高光 (秋田)
テーブル・オフィシャル:Table officials 金足農高女子バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	
4	×	志水一希	CAP	13	0	6	1	0	4	×	高橋大樹	CAP	3	0	1	1	2	
5	/	中村正也		13	0	4	5	3	5	×	加藤喜之		25	1	10	2	3	
6	×	溝坂太成		17	1	7	0	1	6	×	佐々木拓也		5	0	2	1	3	
7		田中浩喜		-	-	-	-	-	7	/	柴田隼人		0	0	0	0	2	
8		伊藤健太		-	-	-	-	-	8	×	佐々木駿光		0	0	0	0	4	
9	/	中山祐樹		14	0	7	0	1	9	/	齋藤昂大		5	1	1	0	2	
10	×	熊谷慎也		9	0	4	1	2	10	/	渡部貴之		0	0	0	0	0	
11	×	秋葉真司		6	0	3	0	2	11	×	庫山隼輔		13	3	2	0	3	
12	×	野里惇貴		23	0	9	5	1	12	/	板谷瑠治		0	0	0	0	2	
13	/	土屋真人		8	1	2	1	1	13		菅原悠		-	-	-	-	-	
14	/	金田海郷		4	0	1	2	1	14	/	後藤充		0	0	0	0	1	
15	/	松橋広武		2	0	1	0	0	15		木村俊		-	-	-	-	-	
16	/	吉川雄磨		6	2	0	0	0	16		古内悠登		-	-	-	-	-	
17	/	三浦基生		7	1	2	0	0	17		藤原竜也		-	-	-	-	-	
18	/	高橋一生		3	0	0	3	1	18	/	野本敦史		0	0	0	0	1	
19		工藤直樹		-	-	-	-	-					-	-	-	-	0	
20		吉田祥吾		-	-	-	-	-					-	-	-	-	0	
21	/	島山凌		6	1	1	1	0					-	-	-	-	0	
コーチ		佐藤信長							コーチ		牧野隆一							
アシ		安保敏明							アシ		鈴木健夫							
合計				131	6	47	19	13	合計				51	5	16	4	23	

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

能代工業は#4志水、#6溝坂、#10熊谷、#11秋葉、#12野里がスタート。横手城南は#4高橋、#5加藤、#6佐々木、#8佐々木、#11庫山がスターティングラインナップ。両チームともにハーフコート・マンツーマンでディフェンスをスタートさせた。

先制したのは能代工業#12野里。鋭いカットインからレイアップを決める。対する横手城南は#5加藤がゴール下でふんばり、2-2の同点とする。能代工業は#6溝坂がジャンプシュート、ドライブ、ゴール下と多彩な攻撃で城南ディフェンスを翻弄する。一方、横手城南は#5加藤が鋭いドライブからのジャンプシュートを沈めるなど、高い身体能力を披露する。能代工業はディフェンス・リバウンドからの切り替えが早く、速攻で次々と得点を積み重ね、33-16で第1ピリオド終了。

第2ピリオド、能代工業はディフェンスを1-1-3のハーフコート・ゾーンに変えると、横手城南はオフenseのリズムを崩し、苦しいシュートの選択を強いられる。確実にリバウンドを処理する能代工業は、第1ピリオドの勢いそのままに速攻で得点を重ねる。第2ピリオドで能代工業は早々とスタートのメンバーを替えるが、横手城南は替わったメンバーのちょっとしたディフェンスのほころびを見逃さず、#11庫山の2連続3Pや#6佐々木のドライブなどで加点する。第2ピリオドは64-33で終了。

第3ピリオド、能代工業はディフェンスをマンツーマンに戻し、横手城南は1-3-1のハーフコート・ゾーンに変える。能代工業は#6溝坂、#12野里などがゾーン・ディフェンスのギャップから外角シュートを次々と沈める。終盤には城南#6佐々木が激しいルーズボール争いをものにし#9齋藤がジャンプシュートを決めるなど、随所に光るプレーを見せる。しかし、最後まで能代工業の勢いを止めることはできず、第4ピリオドは51-0という一方的な展開となり、結局131-51で試合終了。

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. B-2	Year Month Day Time 2011 年 1 月 16 日 10 : 35
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA 秋田南	<table border="1"> <tr><td>10 1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>7 2nd</td><td>15</td></tr> <tr><td>10 3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>18 4th</td><td>17</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	10 1st	18	7 2nd	15	10 3rd	9	18 4th	17	OT		チームB 秋田西
10 1st	18											
7 2nd	15											
10 3rd	9											
18 4th	17											
OT												
45 ●		59 ○										

主審:Referee
小野寺 浩 (秋田)
副審:Umpire
小川 裕之 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
大曲農高バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	鈴木	将 CAP	9	1	3	0	1	4	×	河村	祐亮 CAP	14	0	7	0	4
5	×	清水	拓摩	17	3	4	0	1	5	×	大塚	直道	6	0	3	0	2
6	/	野田	和哉	4	0	2	0	2	6		浅野	大地	-	-	-	-	-
7	×	中道	聖也	2	0	1	0	3	7	×	進藤	大地	18	1	6	3	2
8	×	渡邊	基大	0	0	0	0	3	8	×	嘉藤	晃平	6	1	1	1	1
9	×	佐藤	貴法	13	3	1	2	3	9	/	田村	悠貴	0	0	0	0	0
10		中島	健太	-	-	-	-	-	10	×	石澤	雄太	7	1	2	0	2
11	/	館岡	滉人	0	0	0	0	0	11		寺田	朋舜	-	-	-	-	-
12		成田	海悟	-	-	-	-	-	12		鎌田	朋大	-	-	-	-	-
13		船木	聖悟	-	-	-	-	-	13	/	工藤	恭輔	8	0	4	0	2
14		七尾	新太郎	-	-	-	-	-	14		木村	望望	-	-	-	-	-
15		齊藤	凌也	-	-	-	-	-	15		伊藤	光熙	-	-	-	-	-
16		小坂	洋人	-	-	-	-	-	16		菅原	周弥	-	-	-	-	-
17		石川	貴大	-	-	-	-	-	17		山内	望達	-	-	-	-	-
18		館岡	裕介	-	-	-	-	-	18		小林	来世	-	-	-	-	-
19		竹村	峻	-	-	-	-	-	19		真壁	航太	-	-	-	-	-
20		鈴木	諒	-	-	-	-	-	20		柴田	和延	-	-	-	-	-
21		古郡	晋	-	-	-	-	-	21		嵯峨	優翔	-	-	-	-	-
コーチ		村越	竜也						コーチ		小松	和幸					
合計				45	7	11	2	13	合計				59	3	23	4	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

男子決勝リーグ第2試合は、中央地区決勝と同一カードとなる秋田南高と秋田西高の対戦となった。第1P両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、秋田西は#4河村の1対1、#7進藤の3Pなどで加点していく。対する秋田南は#4鈴木が3Pなどで反撃するも、秋田西#4河村が連続得点し、残り4分をきり秋田南1回目のタイムアウト。秋田西#4河村にディフェンスを集中させる。#4河村もうまく対応し、周りをうまく使い始める。シュートへ繋げる決定的なパスを送り、秋田西が4連続得点。第1P18-10秋田西リードで終了。

第2P両チームとも第1P同様マンツーマンでスタート。秋田西#7進藤のインサイドプレー、#4河村の速攻などで3連続得点。24-10となったところで秋田南たまたまタイムアウト。秋田南#5清水のドライブイン、#9佐藤の3Pで差を縮め始めるも、秋田西#4河村がスティールからシュートを決め、33-17と秋田西リードで前半終了。

第3P両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。秋田南のディフェンスが秋田西のオフェンスに対応し始める。秋田南#7中道、#4鈴木の1対1を中心にオフェンスでもリズムをつかみ始める。残り4分秋田西#4河村が4回目のファウルを犯し、ベンチへ下がるも、秋田西は必死に守り、第3P42-27と秋田西リードで終了。

第4P、秋田南は#5清水、#9佐藤の3連続3Pで反撃。流れは秋田南かと思われたが、秋田西#13工藤のセンタープレーが秋田南の追い上げムードを断ち切り、オフェンスだけでなくディフェンスでもいい働きをみせる。危なげなくリードを守り、最終的には59-45で秋田西が勝利した。

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. A-4	Year Month Day Time 2011 年 1 月 16 日 13 : 30
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA		チームB
能代工	(24 1st 9 16 2nd 28 23 3rd 7 13 4th 10 OT)	秋田西
76 ○		54 ●

主審:Referee
高根 聡 (秋田)
副審:Umpire
佐藤 匠 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
明桜高男子バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	志水一希	CAP	7	1	2	0	0	4	×	河村祐亮	CAP	11	0	4	3	1
5	/	中村正也		10	0	5	0	1	5	×	大塚直道		11	3	1	0	4
6	×	溝坂太成		27	0	12	3	2	6		浅野大地		-	-	-	-	-
7		田中浩喜		-	-	-	-	-	7	×	進藤大地		14	2	2	4	4
8		伊藤健太		-	-	-	-	-	8	×	嘉藤晃平		8	2	0	2	1
9	/	中山祐樹		10	0	5	0	4	9	/	田村悠貴		0	0	0	0	0
10	×	熊谷慎也		6	0	3	0	0	10	×	石澤雄太		10	0	5	0	1
11	×	秋葉真司		0	0	0	0	0	11		寺田舜		-	-	-	-	-
12	×	野里惇貴		16	0	7	2	1	12	/	鎌田朋大		0	0	0	0	0
13	/	土屋真人		0	0	0	0	0	13	/	工藤恭輔		0	0	0	0	2
14		金田海郷		-	-	-	-	-	14		木村望		-	-	-	-	-
15		松橋広武		-	-	-	-	-	15		伊藤光熙		-	-	-	-	-
16		吉川雄磨		-	-	-	-	-	16		菅原周弥		-	-	-	-	-
17		三浦基生		-	-	-	-	-	17		山内望達		-	-	-	-	-
18		高橋一生		-	-	-	-	-	18		小林来世		-	-	-	-	-
19		工藤直樹		-	-	-	-	-	19		真壁航太		-	-	-	-	-
20		吉田祥吾		-	-	-	-	-	20		柴田和延		-	-	-	-	-
21		島山凌		-	-	-	-	-	21		嵯峨優翔		-	-	-	-	-
コーチ		佐藤信長							コーチ		小松和幸						
アン		保敏															
合計				76	1	34	5	8	合計				54	7	12	9	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

ともに二勝同士で迎えた男子決勝リーグの最終試合、能代工対秋田西の一戦は、両校の厳しいディフェンスがぶつかり合う好ゲームとなった。

序盤は秋田西の厳しいマンツーマンディフェンスが能代工を苦しめる。能代工は#11秋葉、#9中山らが果敢にインサイドを突くが、秋田西のディフェンスが容易に得点を許さない。試合が動き始めたのは開始5分過ぎ。能代工#4志水がドライブから#12野里へ合わせるプレーが決まると、試合は徐々に能代工ペースに。#12野里、#9中山らが確実にジャンプシュートを決め、点差を広げる。1Qは能代工24-9秋田西で終了。

2Q、ディフェンスをゾーンに変えた能代工に対し、#7進藤、#8嘉藤、#5大塚が3Pを決めた秋田西が10点差に詰め寄ったところで、能代工は#10に代えて#5中村を投入、流れを変えようとするが、逆に秋田西が#8嘉藤の3P、#10石澤のミドルシュートなどで5点差に詰め寄る。能代工も#4志水の積極的なドライブ、#12野里のジャンプシュートなどで加点するが、終了間際に秋田西#5大塚がこのクォーター3本目となる3Pを沈め、能代工40-37秋田西で前半を折り返す。

3Q開始早々、能代工がゾーンプレスを仕掛けると、#6溝坂、#5中村が3連続速攻を決め、再び9点差にリードを広げる。タイムアウトを請求した秋田西、ディフェンスをゾーンに変え流れを変えようとするが、慌てずに対応した能代工業がさらに点差を広げ、能代工63-44秋田西で3Qを終了。

4Q、秋田西は果敢にゴール下に攻め込むが、能代工#5中村の壁が立ちはだかる。能代工の運動量豊富なディフェンスの前に攻め手を欠いた秋田西、思うように得点できずに時間が経過する。一方の能代工、素早いパス回しでシュートまで持って行くものの、ミドルシュートがいまいち精度を欠き、点差を広げるには至らない。最終スコアは能代工76-54秋田西。能代工が3戦全勝で50年連続50回目の優勝、秋田西が2勝1敗で準優勝に輝いた。両校には、2月に福島市で開催される東北新人選手権での活躍を期待する。

大会名 Competition	第52回秋田県高校新人バスケットボール大会 【男子決勝リーグ】
NO. B-4	Year Month Day Time 2011 年 1 月 16 日 13 : 40
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール部会

チームA		チームB
秋田南	(23 1st 20 14 2nd 16 21 3rd 13 18 4th 10 OT)	横手城南
76 ○		59 ●

主審:Referee
藤原 明德 (秋田)
副審:Umpire
寺沢 直人 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
角館高バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	鈴木	将 CAP	16	2	3	4	1	4	×	高橋	大樹 CAP	6	2	0	0	5
5	×	清水	拓摩	17	1	7	0	2	5	×	加藤	喜之	28	1	12	1	3
6	×	野田	和哉	18	0	8	2	2	6	×	佐々木	拓也	4	0	2	0	5
7	×	中道	聖也	5	0	2	1	0	7	/	柴田	隼人	0	0	0	0	0
8		渡邊	基大	-	-	-	-	-	8	×	佐々木	駿光	4	0	2	0	2
9	×	佐藤	貴法	6	0	1	4	0	9	/	齋藤	昂大	0	0	0	0	0
10		中島	健太	-	-	-	-	-	10		渡部	貴之	-	-	-	-	-
11	/	館岡	滉人	14	4	1	0	1	11	×	庫山	隼輔	17	5	1	0	0
12	/	成田	海悟	0	0	0	0	0	12		板谷	瑠治	-	-	-	-	-
13	/	船木	聖悟	0	0	0	0	0	13		菅原	悠	-	-	-	-	-
14		七尾	新太郎	-	-	-	-	-	14		後藤	充俊	-	-	-	-	-
15		齊藤	凌也	-	-	-	-	-	15		木村	俊登	-	-	-	-	-
16		小坂	洋人	-	-	-	-	-	16		古内	悠史	-	-	-	-	-
17		石川	貴大	-	-	-	-	-	17		藤原	竜也	-	-	-	-	-
18		館岡	裕介	-	-	-	-	-	18		野本	敦史	-	-	-	-	-
19		竹村	峻	-	-	-	-	-									
20		鈴木	諒	-	-	-	-	-									
21		古郡	晋	-	-	-	-	-									
コーチ		村越	竜也						コーチ		牧野	隆一					
Aコーチ		佐藤	絵里子						Aコーチ		鈴木	健夫					
合計				76	7	22	11	6	合計				59	8	17	1	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

互いに1敗同士の一戦は秋田南の豊富な運動量と、横手城南#5加藤のオフェンス能力が印象的な一戦であった。

お互いにハーフコートのマンツーマンでスタート。#7中道や#4鈴木を中心に速さのある攻撃を見せる秋田南に対し、横手城南はファウルを重ねる苦しい展開。開始4分で5つ目のチームファウルを与え、横手城南がたまたまタイムアウト。タイムアウト後横手城南は相手のドライブを警戒して1-3-1ゾーンに切り替える。秋田南はこれを攻めあぐね、横手城南が#11庫山の3Pなどで点差を縮め23-20で1Q終了。

2Qに入り、依然ゾーンを攻めきれない秋田南に対し、横手城南は#5加藤、#11庫山を攻撃の中心に巻き返す。残り3分で横手城南が一度逆点するが、互いにミスが目立ち始める。終了間際秋田南#4鈴木が3Pで再び秋田南が逆点。秋田南1点リードで前半を終了。

3Q出だしは#6野田や#5清水を中心に得点を重ねる秋田南、#6佐々木拓や#5加藤を中心にゾーンからの速攻を仕掛ける横手城南が互いに譲らない。残り3分を過ぎ、疲れが目立ち始めた横手城南のマークが甘くなる。秋田南は早いパス回しからの#11館岡の3Pが決まりだし、差を広げて3Q終了。

4Qは疲れが見えた横手城南に対し、秋田南が徐々にリバウンドを支配し、速攻で相手のファウルを誘う。残り3分で横手城南は1-2-1-1のゾーンプレスにディフェンスを切り替えて差を詰めようとするが、チームファウルが5つとなり厳しい展開。横手城南は#11庫山の3Pなどで追い上げるものの、残り1分#8佐々木駿のスティールがラインを割って万事休す。76-59で試合終了。秋田南が最後に横手城南を振り切り、新人戦3位となった。